



E R
Emergency Room



救急外来概要

救急外来24時 受診時の注意点・電話トリアージ

救急外来は、年間1万人の方をお受けし、**命に関**
わると判断した方を優先して診察しています。

患者様からのお問い合わせ：年間**5,000**件
1件につき**3～5分**で**対応**します。





「トリアージ」とは？

多数の患者様のうち、
どなたから診察するかを
決めることをいいます。

当院では専属の救急看護師が、
来られたら、まず血圧や脈拍を
測定し、主な症状を伺い、診察順
を決めています。



救急車利用時の注意点

救急外来の診療は来院順ではなく緊急度順です



救急車利用時の注意点

「自分で連れて行った方が
早い!!」



歩ける ≠ 歩かせて良い

救急車利用時の注意点



- ・ 救急車を積極的に利用して欲しい人

歩行ができない 症状がひどく動けない

突然の発作

→息苦しさ(喘息や食物アレルギーなど)

→心臓発作

→痙攣発作

意識がない 呂律が回らない

普段と様子が違うなど

医療者が、救急車利用を奨めた場合





救急車利用時の注意点

「事前に電話しています」



※搬送する病院は、患者様のご容態に応じ、病院の専門性や対応可能な状況など、様々な事由によって、選定されています。

電話したその病院へ搬送 されるとは限りません



全ての患者様に、より安全な治療を提供するために

受診を急がなくてもよい状態

- ・範囲の狭いやけど
- ・ほかに症状を伴わない熱
- ・ぶつけた所の痛みや腫れだけの頭部だぼく
- ・病院が怖い元気なこども
- ・ずいぶん前から続く症状



全ての患者様に より安全な治療を提供するために ご協力をお願いします



電話連絡なく来られた場合

- ・ 受診不要な状態のこともあります。
- ・ 混雑により、長く待っていただくことや、**専門外で受診できない**こともあります。



電話連絡して来られた場合

- ・ **受診すべきかを判断**し、お伝えできます。
- ・ 病院が、**受診可能な状況か**お伝えできます。





全ての患者様に
より安全な治療を提供するために
ご協力お願いします



電話連絡なく来られた場合

- **実は危険な状態**で生命の危険が増すこともあります。
- 混乱を招き、ほかの患者様の治療へも影響することがあります。



電話連絡して来られた場合

- 応急手当や**来院方法をアドバイス**できます。
- **前もって情報を共有**し安全に治療を開始できます。





救急受診のタイミング

・市民の皆様にもできる状態確認

反応がいつもと違う？

肩や胸を大きく動かして息をしている？

手を触って冷たい？

顔色が悪い？

唇や爪の色が悪い？

+

血圧や脈拍測定(血圧計があれば)





全ての患者様にとって、より安全な治療を
提供するために

救急受診で留意していただきたいこと

よろしくお願いします



- 連絡なく病院に駆け込む ❌
- 薬のみを希望する ❌
- 時間に余裕がない ❌
- 症状はないが受診したい ❌